

働き方改革トップセミナー & 企業担当者交流会

神奈川県内企業の経営者、管理職、人事労務担当者のみなさまへ

神奈川県では、企業における「働き方改革」を推進するため、ワーク・ライフ・バランスに関する講座を開催します。

■トップセミナー <経営者対象 定員100名 横浜市・川崎市・相模原市共催>

「生き残り戦略としての働き方改革 ～人材確保と定着のために～」

働き方改革を行っていない企業には人材は集りづらい。その意味では、働き方改革は企業の生き残りをかけた戦術といえます。しかし、働き方改革に関して単なる残業削減と誤解している企業が少なくありません。企業が実現すべき「働き方」の改革について明らかにします。

講師／中央大学大学院戦略経営研究科 教授 佐藤 博樹 氏



講師プロフィール

1981年一橋大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。1987年法政大学経営学部助教授、1991年法政大学経営学部教授、1996年東京大学社会科学研究所教授を経て、2014年10月より現職。内閣府・ワーク・ライフ・バランス推進官民トップ会議委員、ワーク・ライフ・バランス&多様性推進・研究プロジェクト代表などを兼職。

日時／令和元年8月1日(木) 14:30～16:30

会場／TKPガーデンシティPREMIUMみなとみらい ホールB

■企業担当者交流会① <人事労務担当者対象 定員30名>

「より良く働くための休み方マネジメント： 巧みに休む工夫とは」

近年、働き方改革等により、我が国の働きすぎの問題をどうにかしようとする機運が高まっています。何故、適切に休むことが重要なのか、近年注目される睡眠を切り口に、従業員のモチベーションや生産性の向上につながる働き方のために、勤務間インターバル、サイコロジカル・ディタッチメント、健康経営という視点から、科学的な知見を分かりやすく解説していきます。

講師／独立行政法人
労働者健康安全機構
労働安全衛生総合研究所
上席研究員 久保 智英 氏



内容／講演及び
グループディスカッション

日時／令和元年8月27日(火) 10:00～12:00*

会場／かながわ県民センター 1501会議室

■企業担当者交流会② <管理職対象 定員30名>

「多様な正社員制度を円滑に運用するには 何が必要か」

「多様な正社員」は人員確保と円滑な業務運営に必要といわれていますが、同じ職場で多様な正社員が戦力となるようなマネジメントを考えなければなりません。まず何から始めるのかをグループワークをしながら検討します。

講師／学習院大学経済経営研究所
客員所員
PwCコンサルティング
合同会社
主任研究員 松原 光代 氏



内容／講演及び
グループディスカッション

日時／令和元年10月2日(水) 14:00～16:00*

会場／かながわ県民センター 305会議室

※働きながら不妊治療を受ける従業員は増加傾向にあるといわれています。そうした従業員への理解を深めていただくため、交流会①・②の最初の10分間で県健康増進課より妊娠や出産の現状について情報提供します。

申込
締切

トップセミナー：7月22日(月)
企業担当者交流会①：8月16日(金)／企業担当者交流会②：9月20日(金)

※応募者多数の場合のみ抽選とし、ご参加いただけない方のみ1週間前にご連絡します。

●申込みは、県のホームページ・裏面申込書ご記入の上FAXでも受け付けております。

神奈川 企業担当者

検索

